

HSK

どうじん

第 119 号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可
H. S. K通巻432号

発行日 平成20年3月10日(毎月10日発行)

編集 北海道腎臓病患者連絡協議会
札幌市北区北17条西2丁目2番38-101

発行 北海道身体障害者団体定期刊行物協会
札幌市西区八軒8条東5丁目4-18
細川 久美子

平成20年 初春号

道との意見交換会(平成19年度) 平成20年診療報酬に透析時間区分復活



「春の北見フラワーパラダイス」

撮影者 浅見 恭行 氏

北海道腎臓病患者連絡協議会

今までの成果を守り抜くために！



医療の給付及び公費負担等により医療費の個人負担が大きく軽減されると共に、人工腎臓の増設も実現していったのです。全腎協は全国の疾病単位の患者団体としては最大の団体で、又道腎協も道内では最大の患者団体として1977年に結成され、全腎協の一ブロックとして活動してきました。

かけて実施し、医療費の一割負担が患者にのし掛ってきたのです。本年4月からは後期高齢者医療制度がスタートします。私達障害者は65歳以上が対象(任意加入)となり、保険料は加入者の所得に応じた「所得割額」と加入者が等しく負担する「均等割額」の合計になります。又、今年度は2年に一度の診療報酬改定の間でもあります。2年前の改定では「夜間及び休日加算点数の引き下げ、エリスロポエチン製剤の包括化」等が行われました。

厳しい寒さも緩み、少しずつ春が近づきつつある今日この頃、透析患者の皆さんは如何お過ごしですか。ところで、今、皆さんが治療を受けている人工透析治療は1967年に健康保険の対象とされましたが、以後も大変高額な医療費のかかる治療で、又、人工腎臓の台数も少なく、多くの患者が治療を受けられずに亡くなっていた時代がありました。そんな状況下で「誰でも、いつでも、どこでも」安心して治療を受けられることを活動方針として、1971年に全腎協が結成され、国会への陳情行動等により翌1972年に更生

北海道では、1973年に重度心身障害者医療給付制度(マル障)が適用され、腎不全患者の多くは自己負担なく人工透析を受けられるようになったのです。また1980年からの道の腎機能障害者通院交通費補助事業の実施等は、道腎協単独の要請行動が実ったものです。しかし、その後国の医療費等の抑制や、医療制度改革により、サラリーマンや高齢者に対しても医療費自己負担の増額の改正もあり、更に更生医療を障害者自立支援法と名を改めての事実上の医療費負担増や、また道は「マル障」の見直しを全国に先

結集し団結しましょう。

これまで私達患者が力を合わせ求めて築き上げてきた医療福祉制度をこれ以上後退させないため、透析患者だけでなく、全ての障害者と結束し活動していかねばなりません。患者一人ひとりの声は小さいかもしれませんが、その声を結集して始めて大きな声となります。各地域、全道、全国の患者が団結して活動を進めていきたいと思えます。皆さん

目次 Contents

今までの成果を守り抜くために！ 副会長 掛札 聖	2	国会請願署名・募金結果報告	13
後期高齢者医療制度の問題点について	3	地域腎友会 事務局長のコーナー 小笠原和枝(十勝)	14
道庁との意見交換会報告	4	表紙の写真	14
速報！平成20年4月からの透析診療報酬	9	ホットライン 彷徨する患者会 会計 三上留美子	15
チャレンジ人生 15年の苦難を乗り越えて！ 住吉 宮子(道南) 職場は『かがやき工房』 加野はるみ(旭川)	10	キノヒのコーナー 青年部部长 外川 純也(札幌)	16
各地のたより 道南、室蘭、十勝、苫小牧、釧路	11	ほっとステーション エッセイ(連載第2回) 土倫満、久原幸江	17
		事務局通信	18

後期高齢者医療（以下、高齢者医療）がいよいよ開始されます。高齢者医療制度につきましては、これまでに「ぜんじんきょう」どうじんの特集において解説されてきましたが、全容及び問題点が明らかになってきました。今回は65歳以上74歳迄の障害者（障害認定者）の高齢者医療選択時における問題点を整理してみました。

1 高齢者医療の選択について

平成19年12月21日に厚生労働省保健局から各都道府県あてに「障害認定に係る事務取扱上の留意点について」の事務連絡文書が出されました。これには障害認定者の高齢者医療加入が任意選択できると明示されていますので紹介します。「障害認定を受けている者が、平成20年3月31日迄に市町村に対し当該障害認定に係る申請の撤回の申し出をした場合には、後期高齢者医療の被保険者とはしないこと」と、国として各都道府県に文書をもって明示しています。又、同文書では申請の撤回期日を平成20年3月31日と定めています。

2 項4号において「後期高齢者医療の被保険者となった後も、いつでも将来に向かって認定を撤回できる」と、制度運営後においても撤回することを認めています。

2 重度心身障害者医療費助成制度の適用について

道は、1月に方針を決定しました。それによると後期高齢者医療制度に加入しないと重度心身障害者医療制度（重度医療）は受けられません。

後期高齢者医療制度の問題点について

この問題に関して道は「実施主体である市町村に対して意向調査を行い、その結果道としての結論を出した。」と、しております。

その理由として次のような説明をしています。

- (1) 現行においても、老人医療制度加入者に対して重度医療を適用しており、高齢者医療制度は老人医療制度が移行創設されたもので、何ら変更された点はない。

(2) 制度移行に伴い、新たに創設された制度に加入し保険料の負担に応じた者と拒否した者とを、同様に重度医療を適用することは加入者に不公平感を抱かせることになる。

しかしながら、道が出したこの結論では、後期高齢者医療制度創設にあたって国が認めた障害認定者の保険加入の選択権を実質的に道が否定するものであり、私たち透析患者はとうてい認められませ

ん。

道腎協は昨年より数度に亘り担当部署に適用の申し入れを行うとともに道腎協の総意として北海道知事に要望書を提出しました。

3 保険料の特別徴収の対象からの除外について

障害認定者に限り、保険料の特別徴収（年金からの天引き）を行わないことが、市町村の手続き（社会保険庁に対して行う）により認められております。基本的には、

平成20年1月31日迄に手続きを終わらせるように定められておりますが、前記で示した厚労省の事務連絡文書の3項に「特別徴収の事務処理上、特別に認定された期限（平成20年1月31日）迄に、障害認定に係る申請の撤回の申し出を行っていない者について、平成20年4月から9月迄の間、特別徴収の対象から除外することが可能である」と定められております。特別徴収を望まない方は、4月から8月末迄に市町村窓口にご相談して下さい。

以上、制度加入選択時の問題点について整理してみました。国は、制度への円滑な導入を図るため、当初示した負担軽減策にさらに、与党による軽減策の上積みを行いました。後期高齢者医療制度に変わっても負担額に大きな変化がないと感じることになるかもしれませんが、この制度は2年毎に保険料等について見直しすることになっており、予断を許しません。今後も引き続き注視していきたいと思えます。

道庁との意見交換会報告

これは、道腎協が知事に提出した「『腎疾患総合対策』の早期確立に対する要望」7項目に対する道の回答をもとに、道腎協の質問と要望の背景等を道の担当者へ直接訴え、又、道の施策の方向をとらえる場として、道腎協の重点活動の一つとして毎年行っています。



日時 平成19年12月18日(火)

午後1時～3時

場所 道庁別館 地階 保健福祉部会議室

出席者 道庁

障害者保健福祉課	主幹	小笠原勝己氏
健康推進課	主幹	砂山 圭子氏
高齢者保健福祉課	主幹	山中 洋造氏
	主査	安藤 慎治氏
医務薬務課	主幹	遠藤 隆司氏
	主査	合田 英人氏
国民健康保険課	主幹	三浦 康弘氏
	主幹	長野 幹広氏
(司会) 総務課	主査	東 秀明氏

道腎協 栗山全腎協理事、掛札副会長、

山口副会長、山谷運営委員、

北運営委員、水島運営委員、

庄野運営委員、浅見運営委員、

近江谷幹事、三上会計、苜木事務局長

要望項目1

北海道医療給付事業の重度心身障害者医療費助成制度に対する対応について

私たち透析患者は右記の事業の対象となり、ご承知のように医療機関の窓口で支払う一部負担金は高齢者医療に準拠しています。平成18年10月からの入院時負担金の増額、そして、平成20年4月からの新たな高齢者医療制度では、前期高齢者(65歳以上74歳未満)と後期高齢者(75歳以上)と分けられ、どちらに該当するかで医療費の一部負担金の上限は大幅に違います。

私たち透析患者は右記の事業の対象となり、ご承知のように医療機関の窓口で支払う一部負担金は高齢者医療に準拠しています。平成18年10月からの入院時負担金の増額、そして、平成20年4月からの新たな高齢者医療制度では、前期高齢者(65歳以上74歳未満)と後期高齢者(75歳以上)と分けられ、どちらに該当するかで医療費の一部負担金の上限は大幅に違います。

○ 昨年は本件について『細部について定まっていない事項も多いことから、今後関係する団体からの意見や要望を承っていくとともに、医療給付事業全体のバランスなど総合的に勘案し、安定した制度運営を図る』と回答されており、その後1年が経過し細部事項も定まってきたかと思えますので、再度見解をお願いたします。

回答要旨

担当 障害者保健福祉課

○ 北海道医療給付事業では、これまで「老人保健法」の一部負担金

- 平成20年4月からは、後期高齢者医療制度が創設されますが、医療制度の導入後における、当該事業の対象者の条件については
 - ・ 新たな高齢者医療制度における保険料負担額
 - ・ 道及び市町村の負担に及ぼす影響
 - ・ 当該事業の実施主体である市町村の意向
 - ・ 他都府県の動向
- などを踏まえながら、引き続き検討してまいりたいと考えております。



要望項目2

慢性腎臓病（CKD）対策を推進して下さい

新たな透析導入患者は全国で36、373人（2006年12月31日現在・日本透析医学会調べ）となりました。

又、その予備軍ともいえる慢性腎臓病患者は480万人と推定されており、私達透析患者会は、自分達と同様に苦しむ人が少しでも減少するようにと啓蒙活動に取り組んでいます。道においても、学校・保健所等で行われている定期健康診断で「尿たんぱく陽性」の人々に対する、精密検査及び適切な治療指導等を通じて、透析を必要とする末期腎不全患者の出現を防ぐ為、追跡調査・指導する態勢を確立して下さい。又、初期の慢性腎臓病患者（ステージⅠ～Ⅱ）に対して、道庁、腎臓学会、患者会により治療及び生活習慣の改善等、啓蒙活動に取り組みを行いたい。

回答要旨

担当 健康推進課

○ 慢性腎臓病（CKD）対策については、国においても、本年10月に検討会を立ち上げ、健診から人工透析までの慢性腎臓病対策について検討することとしたところ

あり、道としても、国の動向を踏まえていくことが必要と考えているところです。

○ 健康診断後の早期治療等への指導については、平成20年度から各医療保険者が実施主体となって実施する特定健康診査において、尿たんぱく検査とその他のメタボリックシンドロームの所見と合わせ、保健指導を行っていくこととされたところであり、今後より多くのかたに健診を受けていただくことが重要です。

○ また、慢性腎臓病患者が透析に至らないよう、適切な治療や生活習慣の改善を行うことは重要なこととあり、その重要性を患者会が中心となつて啓蒙していただくことは説得力も大きいと考えられるので、道としても後援させていただきたい。

★道腎協

8月に札幌市内で慢性腎臓病の市民シンポジウムを開催して、会場いっぱい700名が参加し好評を得ました。道腎協としては

今後道内主要都市で同様のシンポジウムを開きたいと思つていますが、患者会の限られた予算では実施できません。道に協力をお願いします。

★道腎協

各地域で行うといつても道のバックアップが必要ですが、会場も道の施設を使わせてもらうなどすることが必要です。

■道庁

道においても予算がないので、互いに協力しながら実施できないのか、各地域の患者会の代表者と道の機関の保健所担当者と相談し

■道庁

保健所で行う分については保健所に対応できますが、他の施設でもということは難しいですね。

要望項目3

災害時における透析医療の確保と患者の避難・移動を確保する態勢を確立して下さい

(1) 透析医療には、大量の水と電気
が不可欠です。大災害には、これらの補給が途絶えるケースが全国の災害で実証済みです。透析施設に対して優先的に復旧できる態勢を整備して下さい。

回答要旨

担当 保健福祉部総務課

○ 災害時に適切に人工透析を提供することができる体制を確保することは、大変重要と考えており、災害発生時には市町村と連携し（社）日本透析医学会の災害時情報ネットワークを活用するなどして透析医療機関の状況を的確に把握するよう努めるほか、避難所や救護所などでは医療機関への移送や透析患者に適切な食事（減塩、低カリウム、十分なカロリー等）や医薬品（カリウム吸着薬など）の供給を

下さい。

ながら進められたらと思います。

確保するよう努めて参ります。

- また、災害時に独力で非難が困難な要援護者の方に関して、日頃から市町村において、その把握や支援体制の整備が促進されるよう、北海道においては「災害時における高齢者・障がい者等に対する支援対策マニュアル」(H18・3改訂)を策定し、配付したところです。

- 今後とも、要援護者に対する支援体制の整備に関して市町村での取り組みが進むよう、働きかけて参ります。

★道腎協 道から説明のあった災害時支援マニュアルについて

害時支援マニュアルについては、市町村が災害時障害者に対する支援要領等について定めていますが、道自身はどう行動するのが見

えてきません。大規模災害

時、市町村の枠を越え道がいかに行動するのか教えて下さい。

■道庁 道としても支援対策はと

らなければなりません。この為、道は日本赤十字・医師会等と協定を結んでおります。ただ具体的な中身については、その都度協議して体制を整えていくということになります。

★道腎協 医療機関の耐震化につ

いて、道は把握していますか。

■道庁 各施設に照会をしております

ます。耐震化についての強制力はありませんが、融資制度を設けて耐震化を進めております。

要望項目4 透析患者の就労支援について

要望項目4

心身障害者の就労支援については、道においても障害者就労業・生活支援センター事業等、雇用確保においても支援事業を展開していた、たいしておりますが、支援センターも広い道内に4カ所と限定されています。

職場開拓推進事業(赤レンガチャ

レンジ事業)についても、内部障害者の透析患者は、週3回透析時間の制約等、厳しい状態となっております。

民間事業等々の職域開発を望むところではありますが、道庁各機関にお

ける内部障害者(透析患者)の就労状況について説明と支援をお願いします。

回答要旨

担当 総務部人事局人事課

- 道における腎臓機能に障がいのある職員につきましては、本庁や支庁等の出先機関において、様々な業務に従事しているところで

要望項目5 国の療養病床の再編成について

要望項目5

国は療養病床(医療保険適用25万床、介護保険適用13万床)を再編成するとして、医療保険適用を15万床にし、残りの23万床は老健施設・ケアハウス・在宅療養支援拠点などに移行させるとしています。通院が出来なく療養病床に入院している透析患者は多数います。再編成移行中に何らかの経過措置を考慮していると言われていますが、移行がスムーズに行かず、施設から施設にたらい回しにされ介護難民にされないか危惧されます。特に透析患者を受け入れてくれる施設は非常に少なく、中でも寝たきりや痴呆症等の重症患者については受け入れ施設等は皆無に近く、家族等を苦しめております。

す。

- 勤務時間中に透析を行う場合にあっては、病気休暇を取得し、通院している状況にありますが、各職場においては、その職員の障がいの状況を把握し、透析などのための通院に支障がないよう、業務内容や職場環境について配慮を行っております。

道としてはこのような再編成及びこれに伴う諸問題をどうお考えなのか、また具体的な現状はどうなのか見解をお願いします。

回答要旨

担当 高齢者保健福祉課

- 今回の医療制度改革における療養病床の再編成は、医療の必要性の高い方に医療サービスを重点化し、医療の必要性の低い方に対して適切な介護サービス等が提供できるようにすることとしています。

これに伴い、今後、療養病床の再編が本格化していくことになるため、地域においては、その受け皿づくりを含め将来的なニーズや

社会資源の状況等に即した「地域ケア体制」の計画的な整備が求められています。

○ 道としては、国が本年6月に策定した「地域ケア体制の整備に関する基本指針」を踏まえ、

① 地域ケア体制の在り方及び療養病床の再編成に関する基本方針

② 地域ケア体制整備構想作成に当たつての関係計画との関連

③ 地域ケア体制の将来像

④ 平成23年度までの介護サービス等の必要量の見込み及びその確保方策

⑤ 療養病床の転換の推進を内容とする「北海道地域ケア体制整備構想（仮称）」を策定し、利用者をはじめ関係者の方々に不安が生じないよう、地域において必要なサービスの確保を図っていきます。

■道庁 北海道地域ケア体制整備構想の素案がまとまりました

要望項目6 腎臓移植推進普及活動について

平成16年の臓器移植ネットワーク北海道ブロックの献腎移植数は12名

という状況です。前回の意見交換会でも要望しましたが、症例数が増え

た。道のホームページで広く意見を募集しています。また療養病床に入院している方、家族の個別の相談に対応するよう保健福祉事務所に相談窓口を開いています。

★道腎協 保健所の担当課はどこになりますか。

■道庁 保健企画課又は総務課になります。その保健所により違う場合がありますので窓口で確認して下さい。

★道腎協 地域ケア体制の将来像とは、どのようなものですか。

■道庁 高齢者の数等、人口を予測し必要施設数を素案の中で定めています。今後さらに広域過疎化が進むと思われるので、元気なお年寄りが活動できるよう介護予防に取り組みとともに在宅医療の充実を図ります。

ないのが現状です。全国では県が中心となり「健康財団」をつくり、市民団体や患者団体も参加して、生活習慣病・献腎移植などの啓発活動をしているところもあります。

北海道腎臓バンクに対しては、活動が活発になります。今以上のご協力をしていた、ただけるよう道にお願い致します。特に、移植コーディネーターの増員は重ねてお願いします。

また、道では平成13年に創られた「北海道健康づくり基本方針」すこやか21」が終了して、次の事業を考えられていると思いますが、腎臓移植普及活動も是非入れていただきたいものです。

現状の腎臓移植状況についての見解をお願い致します。

回答要旨
担当 医務業務課

○ 道内における平成18年の脳死及び心停止後に提供された腎臓による移植の状況については、提供が6件あり、移植が12件ありました。また、今年9月末現在で、提供が3件あり、移植が4件ありました。

○ 道民に対する啓発につきましては、これまでも、財団法人北海道

腎臓バンクをはじめとする関係機関・団体と連携を図りながら行ってきておりますが、今後も、これら関係機関・団体と連携し、より一層積極的に臓器移植に関する知識の普及啓発に努めて参ります。

○ 臓器提供意思表示カード・シールについては、これまで、市町村及び保健所等に配置し、広く道民に配布してきたところですが、今後も、臓器提供意思表示カード・シールの普及を図るとともに、カードの所持を家族が知らないという状況をなくすよう、臓器提供の意思表示を家族の中で話し合うことができる環境づくりに努めて参ります。

○ 都道府県臓器移植コーディネーターは1名配置しており、この増員は難しい状況にあります。医療機関内において、臓器移植に関する知識の普及啓発等を行うことを目的とした院内コーディネーターの配置に努め、現在、11医療機関に計23名を委嘱しており、今後とも医療機関の理解と協力を得て、適宜、増員していく予定です。

○ 「すこやか北海道21」につきましては、食生活等の生活習慣の改

善、検診等による生活習慣病の予防を目的としているものであり、臓器移植に関する普及啓発につきましても、これまでも北海道保健医療福祉計画に基づき取り組んでいるところですが、現在、策定作業中である、新しい北海道医療計画（仮称）に盛り込むこととしております。

○ 道においては、今後も引き続き関係団体と連携を図りながら、臓器移植について、道民の理解を深めるため、普及活動に努めて参ります。

■道庁 回答文書では9月末現在、提供3件移植4件とありますが、今日現在、提供6件移植10件となっております。

★道腎協 健康保険証に移植の意思

要望項目7

後期高齢者医療制度について

後期高齢者医療制度が、平成20年4月からスタートします。75歳以上の高齢者及び私達透析患者は65歳以上で任意とはいえ、高齢者医療制度について何ら案内がありません。上部患者団体の解説を読んでも不安を

表示欄を設ける動きはどの位進捗しんちよくしていますか。

■道庁 5年程前、カード式保険証に変わった時に始めたことなのですが正式には集計できていません。市町村に對しては、スペースを活用するように通知は出しています。

★道腎協 十勝地区には移植施設がありません。道内主要地区に体制を整備できないですか。

■道庁 摘出施設は20数施設ありますが、移植施設は移植関連学会が基準により指定してネットワークに登録することになっていきます。主旨をとらえ今後病院数を伸べていくようにします。

い。とりわけ、低所得世代に配慮して下さい。

(2) 私達透析患者で65歳〜74歳の者が、制度に加入するかどうかの判断をするための材料となる資料は、決まり次第速やかに広報して下さい。

(3) 保険料滞納者に対する資格証明書が発行は、国民健康保険と同様に長期特定疾病対象者は除外して下さい。

(4) 新しい制度の対象者となる高齢者等は、この制度についてもほとんど知らないのが実状です。私達患者会も何度か特集を組んで広報に努めてきましたが、広域連合や道・市町村からは、細部事項についての説明がありません。厚労省との兼ね合いがあるとは思いますが、制度の内容を道民に広く広報して下さい。

回答要旨

担当 国民健康保険課

(1) について

○ この度の医療制度改革では、老人医療費を中心に国民医療費が増大する中で、国民皆保険制度を堅持しつつ、現役世代と高齢者世代の負担を明確化し、公平でわかり

やすい制度とするため、平成20年度から新たな高齢者医療制度が創設されることとなったところです。

○ 本制度の保険料の軽減策については、所得の低い方に対し、世帯の所得に応じて7割、5割、2割の3種類により、被保険者均等割額が軽減されることとなっているほか、新たに保険料を納めることとなる被用者保険の被扶養者に係る保険料負担の軽減などが行われることとなっています。

また、広域連合条例の定めるところにより、災害などの特別の理由がある者に対し、保険料を減免することができるとされているところですが。

○ 道としては、後期高齢者医療制度を安定的に運営するためには、この制度の設計・維持に責任を負う国が、十分な財政措置を行うべきと考えており、今後とも、国に対し、地方公共団体や被保険者の方々に過度の負担が生じないように要望してまいります。

(2) について

○ 市町村長から障害認定を受けて後期高齢者医療制度の適用を受ける場合の取扱いについては、被保

険者の申請により撤回が可能とされているところであり、広域連合においては、本年8月に各市町村に対し障害認定を受けている方に対する制度の周知などについての通知を行っていることと承知していただきます。

○ 広域連合においては、9月に行ったパブリックコメントに際し、ホームページや市町村窓口で制度に関する詳細な資料配布を行っているほか、10月下旬にも保険料率などに関する情報提供を行うなど、被保険者の方々の負担の内容等が明らかにされているところと承知してまいります。

○ 今後とも、障害認定を受けている方々に対する情報提供が適切に行われるよう、広域連合等に対し助言をしてまいります。

○ 広域連合から市町村に対し、10月23日以降、具体的な保険料率等の案が示され、後期高齢者医療制度の被保険者となった場合の保険料等が試算可能となったことから、所得状況を把握している市町村窓口へ相談していただきたい。

○ (3)について
被保険者証については、被保険

者間の負担の公平と本制度の安定的な運営を図る観点から、一定の期間、保険料を滞納した方に対して、被保険者証の返還を求め、資格証明書を交付することとされているところと承知してまいります。

○ その際、災害その他の特別な事情があると認められる場合には、資格証明書発行の対象から除外することとされています。(高齢者医療確保法第54条第4項、同条第6項、同条第7項)

○ 道としては、被保険者の状況に応じた適切な対応が行われるよう、広域連合に対し助言してまいります。

(4)について
○ 後期高齢者医療制度の実施に当たっては、制度の仕組みをはじめ、保険料の納付方法など、被保険者の方々に十分にご理解していただく必要があることから、国はもとより、道、市町村及び広域連合が連携して住民の方々に対する制度の周知に努めることが重要であると考えています。

○ このため、国においては、ポスターやリーフレットの作成、さらには政府広報の活用など、幅広く一般国民向け広報を実施すること

としているほか、広域連合や市町村においても、全ての被保険者に対し、リーフレットの配布などを予定するとともに、市町村広報誌や新聞、テレビなどを通じた広報を行うこととしてまいります。

○ また、道としても、既に、ホームページに制度の概要を掲載するとともに、新聞、ラジオなどにより周知に努めているところであるが、今後とも、広域連合や市町村と連携を図りながら、道の広報誌などの広報媒体を効果的に活用するなどとして、住民の方々への制度周知に一層努めてまいります。

■道庁 後期高齢者医療制度の保険料については先月末に保険料率が決まりました。個別の保険料についてはまだわかりませんが、一般的に国民健康保険料と同額か、安くなると見積もられています。

★道腎協 個人的に自分の保険料がどの位になるのか知るにはどうすればいいですか。
■道庁 2月末には各市町村に端末機が設置されますので、それぞれの市町村窓口で自

分の保険料等について確認できます。

★道腎協 保険料滞納者に対する資格証明書の発行を私たち透析患者は除外して下さい。

■道庁 資格証明書の発行は機械的に処理することはありません。市町村窓口で担当者によく相談して下さい。但し、払う力があるのに払わない等悪質な滞納者には厳しく対処していきます。

来年度も、道との意見交換会を行います。参加したい方、又意見をお持ちの方は是非道腎協事務局までお知らせ下さい。

速報!平成20年4月からの透析診療報酬
(2月13日中医協答申)
社全腎協が粘り強く要望を続けてきた透析時間区分復活しました。

・ 4時間未満	2,117点
・ 4時間以上5時間未満	2,267点
・ 5時間以上	2,397点
(現行)	2,250点

チャレンジ人生

十五年の苦難を乗り越えて！



住吉 宮子（道南・透析歴15年）

そうこうしている内に主人がリス
トラ・病氣・入院そして、4人の子
供と私を残し、この世を去り、昨年
の年明けには早三回忌です。

私は、様々な苦しみ・悲しみを乗
り越え、今は過ぎ去った日々を思う
より、子供達に頼られる親として、
病気に負けず、いつも前向きに、く
くよせず一日一日を大切にしていま
す。元気に頑張ろうと思っています。

今までは、腎友会の行事には参加
したことはありませんでしたが、7
月から道南腎友会の幹事会に出席し
て、会長さんをはじめ役員の方々の
ご苦勞を知りました。

昨年9月30日の日帰り入浴・懇親
会に初めて参加し、温泉・パークゴ
ルフ・昼食の後のゲーム・カラオケ
などとても楽しい一日を過ごすこと
ができました。

これからは一人でも多く腎友会に
関心を持ち理解し、入会していただ

きたいと思っています。
これからの新医療制度で、私たち
患者の負担が増えることのないよう

に皆が安心して透析を続けられる
様、協力していただきたいと願って
おります。

職場は「かがやき工房」



加野 はるみ（旭川）

グ、山にも登ったり、旭川市の歩く
スキーの大会に出席した事もありま
す。

私が地域活動支援センター『かが
やき工房』に通い始めて3年半にな
ります。
慣れないパソコンにチャレンジし、
なかなか進歩せず同じ事を何度も訊
いて迷惑をかけていますが、みんな
がやさしく教えてくれるので楽しく
通っています。

私が透析生活に入ったのは14年
前、二人目の子どもの出産後腎臓機
能がどんどん悪くなり、その子が4
歳になって保育園の送り迎えもやつ
とという状態の頃でした。でも透析
を始めて元気を回復し、保育園や小
学校時代を子どもと共に楽しむ事が
出来ました。ドライブやサイクリン
グ、山にも登ったり、旭川市の歩く
スキーの大会に出席した事もありま
す。
母親になることが私の夢でしたか
ら、楽しい毎日でしたが、子どもも
大きくなり、上の娘は東京へ、下の
娘が高校に入った時、「ちゃんと子
離れをしなくては！」と働くことも
考えました。年齢的にも、体力的に
も自信はないし……と考えている頃
に、難病連の『かがやき工房』で「パ
ソコンを勉強しないか。」と、お誘
いをいただきました。最初は週2日
程度でしたが、何度でも優しく教え
ていただき、年の若いお友達も出来
て、気がつくとはほとんど毎日になっ
ていました。仕事の内容は「なんれ
ん旭川」の編集・印刷、腎友会をは
じめ各患者会や町内会の会報などの
印刷や、名刺・はがきの印刷など
です。年賀状の時期には早くから何枚

透析について、何も知らないまま
導入して、昨年8月で15年目を迎え
ました。それまで病氣等したことが
なかったのに、透析を一生続けなけ
ればならないと知った時は、子供達
を学校に送りだした後、毎日涙が枯
れるほど泣いていたのが、ついこの
間の様な気がします。

透析11年目までは、仕事も続けて
いましたが、末の子が大学を卒業す
ると同時に専業主婦にもどりまし
た。

もの年賀サンプルを作り、みんなの作品の中から選び出されてカタログが出来ます。それを元に注文があるので、どの作品の注文が多いか…心おだやかではありません。

今は「自分にも出来る仕事がある。」という満足感と、やりとげた時の達成感で毎日とても楽しくて家事も適当に済まし、早々に家を後にしています。夏は自転車、時々気持ちのいい日は1時間かけて歩いたり、体力温存にも気を使っています。

腎友会と難病連の役員となつて、いろんな行事にもどんどん参加しています。いろんな出会いがあったり、パークゴルフやポッチャなどにも挑戦し、それも楽しみの一つです。

いつまで続くかわかりませんが、仕事と患者会のお手伝いをくるくると働いて、おしゃべりと軽い運動、そしてたまに居酒屋での食事会と充実した日々を少しでも長く続けたいと思っています。



各地のたより

道南

「新年会」



ど話し合いました。ピングゲームをやりながらも、久々の再会に各病院の話題や体調管理についてなど話題がつきません。最後にカラオケで楽しみ、あつという間が過ぎました。最後に事務局として、参加して頂きましたみなさん、段取り等をして頂きましたみなさん、ありがとうございました。次回も楽しく有意義な新年会になるよう、みなさんのご意見を参考に、今年以上の参加人数になつてくれることをお願いしつつ報告を終了させていただきます。

(報告 筒井 紀昭)

平成20年1月27日(日)、湯の川ホテル入川に於いて、新年会が開催されました。参加人数は、男性12名、女性12名(初参加者4名)でした。午前11時30分集合、入浴の時間まで、透析治療や検査データなどの知識をたかめるための勉強会を行った。ゆつくり温泉に入り、宴会が始まり、おいしい料理を食べ、それぞれ自己紹介をし、透析治療や経験談な



室蘭

「腎友会6施設恒例の秋レク」



毎年行われる6施設恒例の秋レクを9月30日(日)、洞爺湖北海ホテルで行いました。今回も最高の天気^{うま}に恵まれ文字どおり「天高く^{うま}午肥える秋」にふさわしい澄みきつた青空は素晴らしいものでした。今年のレクは参加者を広く募り、車椅子の方にも呼び掛け45名の会員が参加をしてくれました。ホテルに行く途中、月浦のワインまつりに立ち寄り散策し、それぞれ品物を物色していました。ホテルに着いて、早速一番風呂に入る人、各施設患者同士の集まりに、それぞ

れの思いに話に花を咲かせたり、とても楽しそうな光景でした。

昼頃より、宴会の準備も出来、準備委員より「今日一日透析を忘れてエンジンジョイしよう。」と、乾杯の音頭で宴会に入りました。

幹事の方の趣向を凝らしたゲーム、唄など、日頃聞けないあの人の美声「うまいなー」。腹一杯になりトドのように寝たり、また、また風呂に入った。今日一日、患者同士、楽しい交流が出来たのではないのでしょうか。

最後、全員で記念写真を：パチリ
(報告 合田 晃)

十勝

12月9日、午前11時より「金時」にて忘年会を実施いたしました。

当日は会員、家族23名の参加者は数ヶ月ぶりの再会で「お久しぶりです。」「お元気ですか?」「調子はどうですか?」等と声を掛け合い日頃の生活ぶりをお話しされていた様です。又、ゲーム等でも大いに盛り上がり各々景品を手に楽しそうでした。

事務局では毎年ゲームの内容や景品を選ぶのにとっても苦勞をしています。



すが、今年も皆さんに楽しんでいただけただけでも良かったと思えます。(大爆笑の連続でした。)

会長からワインの差し入れもあり、日頃飲まないワインをととても美味しくいただきました。数少ない年間の行事には、各病院の会員さんが集まります。情報交換の場として今後も大いに役立てて戴ければと思います。会員の皆さんの参加が腎友会をささえています。

皆さん、行事には是非参加して下さいね!!

(報告 小笠原 和枝)

苫小牧

「平成19年度苫小牧市への請願書」

平成19年12月3日(月)苫小牧市への請願書提出の為、菊地会長はじめ、藤原副会長、平野幹事で岩倉苫小牧市長の元を訪問しました。また、苫小牧民報社、北海道新聞社の方々にも取材していただきました。今回は従来の請願書(全腎協・JPA)に加え、苫小牧市に対し、地域に密接な問題提起は会にとって重要な活動と考えております。

要請内容は3項目、「ガソリン券の支給」「市営住宅におけるスロープ・手摺の設置」「臓器移植推進の



岩倉市長(写真左)に1,329名の請願書を渡す
菊地会長、藤原副会長

PRコーナー設置」です。昨今、障害自立支援法による負担増により、

通院に要する交通費負担、障害者に優しい住宅環境の改善などに関して、私達の日々の生活は大変不安なものとなっています。また、ドナーカードの所持率も伸び悩んでいる状況です。しかしこれらの要請に対し苫小牧市は、とても消極的な回答で、誠に残念な結果でした。これからも苫小牧腎友会として結束を強め、今後も引き続き要望してまいりたいと思っております。

(報告 平野 陽子)

釧路

「釧路、新年会で盛り上り」

1月27日(日)11時から釧路地方腎友会毎年恒例の新年会が行われました。

当日は釧路地方ぐつと冷え込んで朝7時の気温がマイナス19度と今冬最も寒い朝となりました。会場は釧路駅前のホテル東急インです。三役は定刻の1時間前に集合し事前の準備をしました。

定刻10分前位には予定していた来賓の方々や会員・家族の皆さんも揃い5つのテーブルもほぼいっぱいになりました。(参加43名)会は予定



通り11時に始まり、掛札会長の挨拶、市福祉部長始め来賓の挨拶と続き河野副会長の乾杯の発声で祝宴に入りました。

余興タイムは当会専属迷(?)司会者金井副会長が担当し来賓の方も含め全員が参加してゲームやクイズで盛りまりました。お酒も少し入り、又、会長の美声にもしびれ、会場は笑いと歓声に包まれました。終わりに「さわやか鉏路」施設長佐藤さんの万歳三唱で今年一年の会の発展と会員の健康を誓い合い、閉会となりました。
(報告 上條 富明)

国会請願署名・募金結果報告

平成20年2月22日現在

地方名	全 腎 協				J P A			
	署 名		募 金		署 名		募 金	
	平成18年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度
旭 川	3,530	3,064	71,170	62,700	1,340	590	—	—
岩 見 沢	911	1,131	28,800	61,079	517	449	7,000	6,000
浦 河	720	560	130,000	52,000	500	440	0	0
江 別	655	660	12,800	22,285	343	200	0	3,500
小 樽	5,140	4,920	160,000	130,000	2,430	2,540	10,570	6,263
オホーツク	1,102	1,812	16,796	11,853	561	681	0	0
北 見	715	819	16,000	10,000	516	795	500	5,000
鉏 路	2,308	3,190	48,630	180,571	2,600	1,617	9,000	14,000
札 幌	11,498	11,264	553,960	549,786	10,587	10,406	65,222	63,272
静 内	150	0	16,000	0	81	0	0	0
滝 川	387	0	36,000	0	229	0	11,000	0
伊 達	472	950	24,000	22,857	272	302	0	2,500
道 南	2,060	2,541	30,360	48,065	1,390	—	—	—
十 勝	2,856	4,198	180,000	177,143	1,855	940	0	0
苫 小 牧	2,468	1,566	174,790	108,600	1,505	987	18,100	0
根 室	357	348	0	0	227	78	0	0
深 川	107	117	5,000	4,500	106	120	1,000	1,500
室 蘭	1,163	1,603	50,200	76,300	1,273	834	7,700	12,400
紋 別	504	510	19,100	29,000	0	0	0	0
夕 張	248	0	19,600	0	138	0	11,500	0
留 萌	649	504	46,000	60,000	538	430	4,000	5,000
稚 内	93	153	2,000	8,000	94	156	0	0
士 別	210	356	0	0	100	90	0	0
三 笠	164	159	12,000	13,600	92	47	0	0
富 良 野	199	145	32,000	18,910	188	101	3,500	3,506
小 清 水	628	609	1,000	8,882	319	269	500	0
名 寄	181	411	4,800	5,000	168	100	0	0
個 人								
合 計	39,475	41,590	1,691,006	1,661,131	27,969	22,172	149,592	122,941

『募金配分割合』全腎協：地方腎友会65%、道腎協20%、全腎協15%

JPA：道難病連 50%、JPA30%、道腎協 20%、一は地元難病連支部に納入

勝地方腎友会事務局局長

小笠原 和枝



分が大病をするなどこの時全く考えていませんでした。」

それから8年程経った1月、学童保育所の指導員をしていましたが、全身の浮腫、強い吐き気、ひどい肩凝りでした。仕事を早退する様になり、ある日職場で具合が悪く動けなくなつて町医者を受診すると血圧が220もあり即入院となりました。

私は30歳の頃、職場の健康診断で異常が見つかり総合病院を受診する事になりました。色々と検査をしました。がはつきりと原因は分からず、診断の結果1ヶ月に1度の通院となりました。この時医師が腎臓病についてきちんと説明してくれていたから……日常生活にも十分注意ができたのと思うと当時のこの先生の対応がとても腹立たしく思います。

当時の私は健康でいる事があたり前の様に体を労る事もなく、仕事をしながら、テニス、ミニバレエ、子育てと多忙な日々を過ごし、通院に閑しては、薬が出る事もなく、たいした事はないのだろうと思いい2年程で止めてしまいました。(この後、自

平成5年1月4日腹膜透析を決心しました。私が腹膜透析を選んだ理由は職場に復帰したかつた事と当時担当した先生が腹膜透析の名医でその先生を信頼していた事でした。以後9年間胃潰瘍と椎間板ヘルニアで2度の入院をしましたが、腹膜炎を起す事もなく続けてこられました。

しかし平成13年12月に婦人科の手術をした事が引き金になり硬化性被覆性腹膜炎を併発し約5カ月間の長い長い入院生活、絶飲食で水を飲む事もできない辛い日々が続いたのです。翌年5月に退院し腹膜透析を再開するも除水が思う様にできなくなり血液透析に移行。

現在は腹膜透析がいかに有難い治療だったのかを実感する日々です。(西谷先生には本当に感謝、感謝です。)

思い返せば15年、色々な事がありました。当時小学生だった2人の娘も社会人となり、上の娘は昨年結婚し家庭を持ちました。現在の私は十勝地方腎友会の事務局長として奮闘しています。先人の諸先輩の方々が命と引き換えに築いてくれた、医

療制度や福祉制度がこれ以上後退しない様に……との思いで、又不幸にして透析をするようになる。後に続く患者の為に……昔とは時代も大きく変わり患者会活動もとても難しくなつてきています。それでも、お金の無い人は治療が受けられない様な事にならない様に私達一人一人が腎友会活動の必要性を認識して、自身のための活動である事を理解していただいで入会してくれたらと思います。

十勝地方腎友会の活動が低迷しない様に又、生涯この治療を続ける者として今後も全腎協、道腎協の活動と共に腎友会活動のお手伝いをして行けたらと思います。

透析患者の皆さん腎友会に入会しましょう!!

表紙の写真

題名「春の北見フラワーパライズ」

撮影者 浅見恭行氏(北見)

新緑の五月、桜、ツツジ、こぶし、芝桜などの花々が競いながら一斉に花を咲かせます。私の一番待ち望んでいた季節の到来です。カメラ片手にオフロードバイクで野山を駆け回っています。

ほうりゅう
彷徨する患者会

会計 三上 留美子



今、患者会は必要がない時代なのかもしれない。

嘘や偽りで固められ平気で国民を欺く行政。子供の給食費も平気で滞納でき、日本国民の義務をはたさず、権利だけ主張する人が増えたそのような社会に於いて、皆で助け合い、協力しあおうというのはむずかしいのかもしれない。37年前「腎臓病」というだけの一点で集まり、全腎協結成から1年足らずで医療費公費負担、人工腎臓の増設が実現したことは画期的なことなのです。先輩達が五里霧中の運動で勝ち得た制度もどんどん変わって来ています。

このままでは、本当に医療費用額何十万も払わなければならぬ時代に突入してしまいます。患者会においても、30年以上透析している人と20年、10年、それぞれ考

えがだんだん違ってきています。30年以上透析をしてきた人は、自分の周りでお金がなくて、または透析の機械が足りなく待機中に亡くなる仲間を毎日見て過してきました。20年の人は身近な先輩達の話や伝え聞き先輩達が残してくれた意志を継いでいかなければと思いい、10年の人は恩恵は国が決めてくれた事だと思っている人が大半だと思ふ。

私たちは、いつのまにか他の人に対する優しさを忘れ、人が何をしようとして見えないふり、札幌の地下鉄の中やバスの中で平気で化粧をする女性、携帯電話などは車内放送が流れていても平気で若い子ならまだ知らずいい歳のおじさんが携帯をかけているのには呆れて顔をじつと見てしまう。私も以前は時々注意していたが、友人が「そんなことをしていたら今に

刺されるよ。」などと言われやめてしまった。

そのような時代に、はたして患者会の必要性があるのかと問われると、「好きな人がやれば。」とか「自分はやらならないけど必要だと思ふ。」などはいいい方で「患者会など入っても入らなくても同じだよ。」「会費を何に使っているか分からない。」等と言われる。道腎協では一人月額350円を地域腎友会より集めていて一人月額150円をその中から(社)全腎協に納めています。道腎協としては実質一人月額200円をいただき活動を行っているわけですが、活動は日々の積み重ねであり目に見えないものが多いと思ひます。「どのような活動をしているのかわからない。」などと言うご意見もあるかもしれません。200円を高いと思うか、安いと思うかは個人の問題ですので私は分かりませんが。では、私たちひとりの意見は何処で取り上げられるのか? 個々の人間が国会請願を持って請願しても、門前で突っ返されるだ

け。テレビなどで肝炎訴訟の方々をみて最近報道がどんどん取り上げてくれる時代だけれど、私たちの諸先輩は30数年前ただ黙々と国会に足を運び現在の私たちが礎を作ってくれました。私はその話を聞くたびに頭が下がる思いになります。私たちは諸先輩の勝ち取ったものをどんだん行政の「予算がない。予算がない。」という考えを押し付けられ改悪され、障害者であろうが無かるうが「皆さんで負担して下さい。」と、いうような時代に流されようとしている。「しかたがない。」で済ませるうちはまだいいかもしれない。「どげんかせんといかん。」と、言い知事になり平成19年度の流行語大賞になった方がいましたが、患者会もそう、本当に明日が見えない。だから、何とかしなければならぬ。せめて多くの人に会員になつてもらい確個とした組織を継続していかなければ。だまつていたら本当に私たちの明日はない。

勉強会「しっかり透析して、食べて、運動して、元気になろうっ！」を開催

青年部部长 外川 純也（札幌）



全道から勉強会に参加

平成20年1月19日(土)、札幌の難病センターで勉強会を開催しました。十分な透析、十分な栄養摂取、適度な運動の重要性について勉強しました。

「透析治療は医師やスタッフにお任せだから、自分は食事と体重管理をして、リンやカリウムに気をつけければ良い。」と、考えている方も多いと思います。私も最初の頃は、週3

回、4時間、血流量毎分200mlという、ごく平均的な透析を、疑問を持たずに受けていました。しかし、足が勝手にびくびくと動く「レストレスレッグ症候群」と呼ばれる症状がひどく、眠れない日々も続きました。さらに、当時は20代前半でしたので、リンを下げることもかなり苦労しました。これらの原因は、「食事管理」と決められがちですが、本当にそうでしょうか。真の原因は、すべて透析不足にあります。

私は、インターネットを通して長時間透析や透析効率の計算方法などを学び、さらに学んだことを実行するべく、5時間透析、血流量向上（毎分300ml）、また合併症のリスクを極力回避するため、オンラインHDFを受けています。現在、BUN除去率75%以上、KT/V値で1.8ぐらいになりました。透析効率が向上すると、レストレスレッグにも悩まなくなりまし、しっかり食べないと栄養不足になります。したがって、リンには少し気を配りますが、

かなり食べています。おかげで、栄養摂取の指標であるアルブミン値も4以上、タンパク異化率（nPCR）も常に1を超えています。仕事もしていますので、筋肉量を示す%クレアチニン産生速度（%CGR）も100%以上を保っています。欠点として、少々太りやすくなりましたが……（笑）

さて、皆さんは、ご自分のBUN除去率、KT/V、nPCR、%CGRなどをご存じでしょうか。今回の勉強会では、電卓やパソコンを使って計算し、その数値の持っている意味や、死亡リスクを学びました。例えば、栄養不足だったり、筋肉が痩せたりするような状態では、死亡リスクが極めて高いことが分かっています。透析患者では、太っている人の方が痩せている人よりも死亡リスクが低いという、興味深い結果も出ています。これらは、栄養摂取がいかに大切かを示していますし、十分な透析量の確保が何よりも重要であるということを示唆しています。誰もが受けている4時間透析とは、とりあえずの命が保証されているだけの透析であり、長期的にみれば十分な透析ではないのです。

最近、8時間透析や血流量毎分450

mlなど、信じられないような話を聞き、自分の透析はまだ不十分なのかと思うこともあります。仕事や生活、病院の事情もありますので、とても満足していません。

皆さんも自分の透析状況を見つめ直し、医師やスタッフと相談し、透析時間の延長や血流量の向上など、より良い透析が受けられるようにチャレンジしてみてください。もちろん、施設側の事情もありますから簡単ではないでしょう。でも、4年前に撤廃された長時間透析に対する診療報酬について、中医協で審議されており、4月から復活しそうです。つまり、4時間以上の透析を受けられるチャンスが再び到来したと言えます。元気に生きるために、皆さんも透析条件を見直してみませんか？

しっかり食べて、良い状態を維持するために！

除去する量を増やす！

できるだけたくさん、透析をしよう！（透析量を増やそう）

元々も良くなる！ 栄養状態も良くなる！ 食事制限も緩やかに！ 体力も復活！ ごはんもおいしい！ 何にことづくし？（欠点 ムネと水やめい）

皆さん、次の漢字に見覚えありますか？「阪神・淡路大震災」に見舞われて13年が経ち、その年から、**震、食、倒、毒、末、金、戦、帰、虎、災、愛、命**、そして昨年は偽と、当該年を表す漢字一文字です。なんと半分以上は辛く悲しい年が多かったように思います。今年こそは晴れ晴れとした良い漢字になるといいですね。

話は変わりますが、某日、某薬剤師さんに「薬と食品について」と題して、スライドを用いてわかりやすくお話をして頂いた中で、**ちよっとお知らせです**。現在サプリメントを使用している方は、正直に、何を飲んでいるかを医師に話して、調べて貰うことが大事、腎不全患者に対して中味が不明のものがあるそうです。又、青汁のように、カリウム含有量が多量のもの、摂取を控えて下さいとの事でした。

因みに、今年の洋服の流行はミニ丈のワンピースですって！
春の訪れも間近です。皆さん、どうぞお洒落をして、元気に日々心豊かに過ごしましょう。(久原)

ほっとステーション

エッセイ(連載第2回)

1週間に3回、1ヶ月に13回、1年に156回ほど病院に通うことになるので、病院での透析をどう考えるかによって暮らし方が大きく変わってくる。病院で過ごす時間は「自分を映し出す鏡」のようなもので、自分の気持ちが好まなければ、環境もまた気持ちのよいものになる。自分が良からぬことを考えていけば辛い場所になってしまふ。

病院の皆さんは、とてもよく面倒を見てくれる。もちろん人が入れ替わったり、やり方が変わったりするから、上手い人もいれば明らかにうまくない人もいるけれど病院の管理能力を信ずるしかない。

病院が提供するサービスのレベルに自分の管理能力がバランスするように心がけ、パートナーシップが維持されるようにお互いのコミュニケーションを大切に

にしたい。

とても気になることがあるけれど、透析の始めと終わりはいつも忙しいのでリスクマネジメントの初歩すら忘れてしまう。火災が起きたら？地震があったら？と想像はするが考えるのを諦めて眠ってしまう。また、透析を受ける人には、何回も回を重ねているのに穿針はいつも気になるものだ。針が入りにくい

寄りかかり過ぎず、自立の努力

パートナーとしての病院

人には苦痛が大きい。当然だが技術の差がある。同じ血管を大事にしながら使って欲しいと思う。針を刺す側から見れば刺しやすいところに集中するだろうが何らかのコミュニケーションが欲しいところだ。

茨木のり子さんが「寄りかかり」という詩集を出している。寄りかからずという字に人偏

「イ」がついていた。晩年になっても自分が出ることはしつかりやって、最低限のことだけ依存しても仕方ないかと他人への依存に心を砕いて生きられたようだ。私も身近な人に世話になるが当たり前になつてしまひ、多くを寄りかかって生きてきたような気がして、この詩に接する度に背筋がびんとする。せめて「寄りかかり過ぎず」生きることを心がけたい。

人生の水先案内人は、案内、身近なところにいることが多い。自分が努力して見付けようとするれば

すぐそばにいるかもしれない。問題は、どうやら自分の生き方にあるようにも思う。透析人間といえども死が自分を迎えに来るまでひたすら生きる努力をすればきつと素晴らしい道連れに出会うこともあるはずだ。よく生きることを捨てずに前を向いて歩き続けたいと思う。

(土倫満)

事務局通信

訃報

浅田 精一氏 (享年76歳・室蘭)

平成9年〜14年まで幹事として活躍されました。

平成20年1月5日ご逝去されました。

ご冥福をお祈りいたします。

お知らせ

◎第31回道腎協定期総会について

日時 平成20年6月1日(日)

午前10時より正午迄
午後1時より

医療講演 講師

砂川市立病院泌尿器科(嘱託)

高塚 慶次 先生

場所 滝川ホテル 三浦華園

前日懇親会 平成20年5月31日(土)

場所 滝川ホテル 三浦華園

会場 宿泊(1泊朝食付)・懇親会費

シングル 12,600円

ツイン 11,550円

懇親会のみ 4,200円

※お申し込みは各地域腎友会へお願い致します。

二次性副甲状腺機能亢進症治療薬
ジナルセト塩酸塩(商品名:
レグパラ錠)が1月25日から使える
ようになりました。

副甲状腺細胞表面のカルシウム受容体を紹介して作用する薬で、PTH(副甲状腺ホルモン)の分泌・生合成や副甲状腺細胞の増殖を制御すると、いわれています。血中のカルシウムを上げずにPTHが下がるため、保険適用・発売が待望されていました。

編集後記

年齢と共に歳月が過ぎるのが早く感じるのに、さらに透析を導入してからは、加速度がつくように1年が過ぎていきます。しかし、良い事もあります。私の嫌いな冬が早く終わり、一番好きな春が来る事です。これから、日々暖かくなりますので、運動不足を解消するため、外での行動を増やしたいものです。

(和)

事務局活動経過報告

平成19年

- 11月13日 名寄腎友会に(社)全腎協からの透析時間と死亡リスクに関するデータ資料を郵送
- 18日 岩見沢市へ出張(菅木事務局長、三上会計) 三笠腎友会・岩見沢腎友会・腎友会岩見沢クリニック、3患者会合同役員会に出席
- 21日 滝川市へ出張(菅木事務局長) 滝川市立病院へ第31回総会医療講演会に講師依頼 滝川市保健福祉部、石田病院へ第31回総会協力依頼 会場となる三浦華園を下見
- 26日 道健康推進課を訪問し名寄市の現況及び(社)全腎協からのデータ資料を持参(菅木事務局長)
- 28日 道障害者福祉課を訪問し後期高齢者非加入者に対するマル障適用について(菅木事務局長)
- 29日 難病連クリスマス会実行委員会に出席(菅木事務局長) 第3回組織検討委員会案内文書・道庁との意見交換会案内文書を郵送 各地域腎友会・役員へ、医療通信No.19メール便にて発送(社)全腎協へ後期高齢者の保険料調査用紙・キャンペーン報告書・家族の日の取組みについて郵送
- 30日 北海道後期高齢者医療広域連合事務所を訪問し保険加入手続き等について質問(菅木事務局長)
- 12月7日 道との意見交換会出席者へ資料をメール便にて発送
- 11日 各地域腎友会へ活動状況報告書用紙・後期高齢者医療保険料一覧表をメール便にて発送
- 13日 “どうじん”第117号発送 各地域腎友会へ後期高齢者医療の道腎協の取組み・広域連合議員名簿をメール便にて発送
- 17日 各地域腎友会へシナカルセト認可について文書をメール便にて発送
- 18日 第3回組織検討委員会(4名出席) 道との意見交換会(道保健福祉部9名、道腎協11名)
- 27日 仕事納め

平成20年

- 1月7日 仕事始め
- 8日 “げんじんきょう”No.225発送
- 9日 第3回運営会議案内文書を郵送 道保健福祉部訪問(菅木事務局長) 総務課 意見交換会御礼 健康推進課 名寄市立総合病院について確認、全腎協実態調査書について 保健福祉課 重度医療の適用について
- 15日 各地域腎友会へ地域患者会助成金申請書、文書郵送
- 18日 全腎協からの「後期高齢者に係る都道府県での取り組みについて」の文書を運営会議役員へ郵送
- 23日 滝川・砂川へ出張(菅木事務局長) 砂川市立病院 高塚先生と面談 第31回定期総会医療講演会講師依頼、砂川市立病院 三浦技士長と面談 旧滝川腎友会 川口氏、相川氏と面談
- 25日 “医療通信”第21号 各地域腎友会・役員郵送 各地域腎友会へ地域患者会助成金申請用紙郵送
- 28日 道庁保健福祉部訪問(菅木事務局長、三上会計) 健康推進課 医療通信第21号・長時間透析の評価の文書を提示し名寄市立総合病院の3時間透析の不当を訴える 健康福祉課 知事への要望書提出の場の設定を調整依頼
- 2月4日 「重度心身障害者医療費助成制度の適用について」の要望書、道知事に提出(菅木事務局長・三上会計・福原会計監査役)

皆様の健康生活をサポートします



エルピス 栄養ドリンク

販売価格
1箱50本入り
10,500円
(送料・税込)
割引ポイント
5%
1箱10本入り
2,490円
(送料・税込)

栄養機能食品
内容量:50ml/瓶
1日の目安量:1本

配合栄養成分 (1本50mlあたり)	
アミノ酸群	
L-カルニチン	270mg
L-アルギニン	100mg
L-ロイシン	40mg
L-イソロイシン	30mg
L-バリン	30mg
L-アスパラギン酸	60mg
レリジン	40mg
ミネラル	
鉄	5.3mg
亜鉛	3.1mg
ビタミンB群	
ビタミンB1	7mg
ビタミンB2	3mg
ビタミンB6	10mg
ビタミンB12	2μg
ナイアシン	15mg
葉酸	0.2mg
ビタミンC	50mg
αG-ルチン	50mg

エルピスは、皆様に不足しがちな栄養成分をバランスよく配合した栄養ドリンクです。

コエンザイム粒は、エルピスに不足する水に溶けない栄養成分をあつめたカプセルです。

皆様のカラダを健康に保つために併せてご利用ください。

コエンザイム粒

コエンザイム粒の 栄養成分:1粒(400mg)あたり	
コエンザイムQ10	30mg
リコピン	1.2mg
ビタミンE	13mg
ルチン	30mg
EPA	22mg
DHA	9mg
ビタミンB1	2mg
パントテン酸Ca	2mg

栄養補助食品
1箱:内容量60粒
ソフトカプセル(1粒400mg)
1日の目安量:1~2粒

販売価格
1箱3,850円
(送料・税込)
割引ポイント
5%



ご購入・お問い合わせは

Elpis エルピス 株式会社
〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1丁目18-27

無料電話
0120-393-578

(受付) 平日9:00~18:00、土・日・祝休業

FAX 06-4809-5575 (24時間受付)

E-メール elpis@joy.ocn.ne.jp

ホームページ http://www12.ocn.ne.jp/~elpis/

皆さまからのお便り イキイキ元気伝言板

透析中や夜中に突然“ビビッ”と足のふくらはぎが硬直する、あの痛み。エルピスを知る1年前を思い出すとぞっとします。いつ始まるかと思うだけで落ち着かず、夜は睡眠不足気味でした。飲み始めて2ヶ月ほど経つと、ツル回数が増ったことに気がきました。今では、ほとんど足がツルこともなく、透析後半の血圧低下も少なくなり、以前よりずっと透析が楽に受けられるようになりました。最近、友人から顔の色ツヤがよくなったねとよく言われます。

沖縄県 女性 52歳 透析歴2年



エルピスとコエンザイム粒を利用して1年になる。以前と比べて変わらないように思っていたが、よく考えてみると、病院へ15分ほどの距離だが往復とも楽に歩けるようになった。今年は夏バテしなかった。ヘマトが30~33で推移している。など確かに1年前と比べて変化している。とくに、以前はヘマトが普通27が28で、30台を維持できなかったから、貧血が改善したのは間違いなくない。変化がゆっくりで、1年前のことを忘れていたよ。

神奈川県 男性 65歳 透析歴18年



定年まであと5年、いまの仕事が続けたいと思っている。それには体調管理が必要だと思いエルピスを飲んでます。とくに、気になる心臓や血管の健康を考えた栄養成分の配合が気に入っています。コエンザイム粒も発売以来一緒に利用しています。そのせいか良い体調が続いており、透析をしているようには見えないうと、よく云われます。

北海道 男性 55歳 透析歴7年



今までこれといって悪い所もなく来ましたが、透析後の疲れがひどくなってきたこと、足のひざや腰が痛むようになってきました。エルピスを飲むようになってからは、何となく体調がよくなったように感じます。透析を終えて家に帰りエルピスを飲んだあと少し寝ると、犬の散歩や家事も普通にできています。エルピスを飲むと元気になると仲間内で評判です。

福岡県 女性 61歳 透析歴14年



医師と共同開発で生まれた栄養補助ドリンク

容量
30mL
オレンジ風味

全国の腎友会の 皆様の元気と やる気を応援します。



容量
50mL
バナナ風味

カルフェロ
Carfero

天然
L-カルニチン
含有

平成11年発売以来
大好評の実績

天然L-カルニチン/鉄/
ビタミンB6/ナイアシン/
ビタミンB1/葉酸/ク
エン酸/ロイシン/カル
シニン/アンセリン/リジ
ン/セリン/他

1日の目安/1~2本
一箱中のリンは2.6mg、カリウムは0.5mgと極めて微量です



容量
20mL
リンゴ風味

カルフェロ
マルチ20

まずは
おすすめしたい
ベーシックタイプ

L-カルニチン
350mg配合

L-カルニチン/濃縮リンゴ果
汁/鉄/ナイアシン/ビタミン
B6/メチルヘスレリジン(溶
性ビタミンP)/パリン/リジ
ン/ビタミンB1/ビタミンB2
/葉酸/クエン酸/他

1日の目安/1~2本
一箱中のリンは0.4mg、カリウムは2.4mgと極めて微量です



新発売

カルフェロ
スーパー30

30mL

L-カルニチン
350mg
コエンザイムQ10

栄養補助食品
Carfero Super30
カルフェロ
スーパー30
30mL
欠乏しやすい栄養成分の補給に
L-カルニチン/350mg
コエンザイムQ10/10mg
必須アミノ酸(7種類)/41mg
鉄/4.5mg
亜鉛/2mg
滋養製薬株式会社
滋養製薬市甲斐町南7-7-3

必須アミノ酸、亜鉛など
学会の研究等で摂取する
ことが大切だと言われている
栄養素をさらに加えました

L-カルニチン/コエンザイ
ムQ10/必須アミノ酸(7
種類)/亜鉛/鉄/ビタミン
B1/ビタミンB2/ビタミ
ンB6/ナイアシン/葉酸/
クエン酸/他

1日の目安/1~2本
一箱中のリン、カリウムとも0.3mg以下です

カルフェロ お試しキャンペーン実施中

半額



お電話でお申し込み下さい
ヤサイ イチニサン

0120-831-123

はじめてご購入の方に限り

1ポイント進呈

カルフェロ

カルフェロ
マルチ20

1,110円

税込 送料無料

カルフェロ
スーパー30

お試し用(10本入り)
通常 2,220円

お一人様一回限り 各10本

ポイントプレゼント

「カルフェロ」「マルチ20」
「スーパー30」をご購入すると

ベータ食品の厳選商品が選べる!もらえる!

ポイントマークを集めてご応募下さい。1
ポイントあたり約150円換算で、相当額
の商品を選んで交換することが出来ます。

例えば

14袋で「カルフェロ」「マルチ20」又は「スーパー30」10本入り
27袋で「楽々散歩」お徳用450粒入り1袋をプレゼント!

コースのご案内

通常ご注文コース

1箱(50本入り) 5ポイント進呈

「カルフェロ」
「マルチ20」 9,500円
送料・税込

1箱(50本入り) 5ポイント進呈

「スーパー30」 10,500円
送料・税込

定期お届けコース 送料・税込

価格がさらにおトク

継続してお買い上げの方に、さら
におトクなコースもございます

詳しくは
お問い合わせ下さい

ベータ食品株式会社
〒531-0071 大阪市北区中津1-6-28
TEL.06-6371-7111

お申し込み先

0120-831-123 FAX 06-6371-7110

受付時間 平日 9:00~18:00/土日祝 10:00~17:00 URL http://www.beta-k.com

健康相談室

0120-771-315

受付時間 月~土/10:00~17:00

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可H・S・K通巻432号
平成20年3月10日発行(毎月10日発行)

発行所 北海道身体障害者団体定期刊行物協会
印刷所 大輝印刷株式会社

(購読料を含む)